

OCTOBER 2019, VOL 1

TSUKUBA KYOTEN NEWS

The Center for Distance Learning of Japanese and Japanese Issues

筑波大学 グローバルコミュニケーション教育センター

日本語・日本事情遠隔教育拠点

SuMoJapanは
困っている人がいれば、
手をさしのべる
そんなシンプルなアプリです

"SuMo Japan" iOS版をリリース しました!!

Android版も機能アップしました

多文化共生サポートアプリ『SuMo Japan』iOS版をリリースさせていただきました。2019年3月にAndroid版をリリースして以来、多くの方々からiOSへの対応希望をはじめ、SuMo Japanの意義、機能、活用方法についてご意見ご感想をお寄せいただき誠にありがとうございました。今回は、iOS版の公開に合わせて、Android版も機能をアップし、より使いやすく、より親しみやすいアプリを目指して改良を加えました。

主な改良点は、動画のサムネイル機能の追加、下書き画面のインターフェイスの改善、不適切投稿の管理機能の改善、その他より使いやすくするために細かな点で修正を加えています。今後も随時機能アップをはかっていく予定です。皆様からのご意見、ご要望も随時受け付けておりますので、お寄せいただけましたら幸いです。

メディア掲載



読売新聞 徳島版様、ウェブ「Fnavi」様、NHK徳島「とく6徳島」様にSuMo Japanの意義、作成の経緯、制作会社の外国人プログラマなどについて取り上げていただきました。

SuMo Japanについて

SuMo Japanは、在留外国人の増加を踏まえ、ユーザー同士が支え合いながら問題を解決していく質問掲示板アプリです。ユーザー同士が支え合いながら問題を解決していく質問掲示板アプリです。題を解決していく質問掲示板アプリです。ユーザー同士が支え合いながら問題を解決していく質問掲示板アプリです。

文部科学省教育関係共同利用拠点 の継続認定を受けました

日本語・日本事情遠隔教育拠点について

筑波大学日本語・日本事情遠隔教育拠点は、2010年に文部科学省より認定を受けて、国内外の日本語・日本事情教育の効率化及び発展に寄与することを目的にスタートしました。2015年には第二期の認定を受け、留学生30万人計画の実現に向けた日本語教育支援をすすめてまいりました。多くの皆様にご利用いただき、当初の目標を上回る利用実績を残すことが出来ました。

第三期に向けて

第三期では、ポスト留学生30万人計画に向けて、教育関係共同利用拠点の充実をはかるため、拠点の体制を「コンテンツ開発・保守部門」「学習支援・教師養成部門」「産学官民連携部門」の三部門性とし、これまで蓄積した経験と資源の強化をおこなっていきます。

拠点の特色を生かした日本語教育の充実、遠隔教育などを活用した日本語教育プログラムの構築など、多文化共生社会の構築に寄与していければと考えています。

Pick
Up

アプリ、サービスの改修を順次進めています

TTBJ

つくば日本語テスト集（TTBJ：Tsukuba Test Battery of Japanese）をHTML5に対応させるための改修をすすめています。現在は個人受験のみを公開し、団体受験を停止しておりますが、停止後に復活を望む多くのご要望をいただいております。HTML5版では再開させていただく予定です。今年度中の公開を目指して鋭意作業中ですので、公開まで今しばらくお待ちください。

にほんご123

「にほんご123」は日本語学習を効率良く行うためのサービスをスマートフォン（Android、iOS）とPCで公開しています。今回の改修では、サービスとしての信頼性の向上、また、安定性の向上のためにスマートフォン版、PC版ともに改修をおこない、ポータルドメインも変更する予定です。今秋中にアップデートを完了させる予定です。

サーバの安定性向上

拠点ではいつでも安定したサービスを提供するために、サーバのセキュリティ監視を含む開発運用を常におこなっています。今回は、サーバのOSのアップデートを計画しています。みなさまに安心して拠点のサービスをご利用いただけるように、これからも随時アップデート、改良を続けていきます。こちらも今秋中にアップデートを完了させる予定です。

拠点からのお知らせ KYOTEN INFORMATION

出張ワークショップします！

拠点のサービスの利用法、便利な使い方のご紹介などの出張ワークショップを企画しております。

・テストは使っているけど、その他のサービスも利用してみたい

・利用方法について教員に紹介してほしい

などのご要望をよくいただいております。拠点サービスの魅力を少しでもお伝えたく、皆様のところへお伺いし、お話をさせていただければと思います。ご希望に沿った出張ワークショップを開催いたしますので、ぜひご連絡いただけましたら幸いです。

調査協力をお願い

文部科学省より、拠点事業の第三期の認定を受けたことを踏まえ、よりよい日本語教育プログラムの構築、効率化と発展を目指し、日本語教育関係者の皆様に聞き取り調査をさせていただいております。授業や教材、試験、自宅学習などについて、日頃お考えになられていることを、1時間程度でお話を伺わせていただける方がいらっしゃいましたら、ぜひご協力をお願いいたします。ご興味がおありの方は拠点のウェブサイト、メール、SNSからご連絡ください。現場の声を反映させたプログラム作成のため、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

声をお寄せください

拠点のウェブサイトのトップページに「利用者アンケート」のページを追加しました。皆さんがどういったサービスをどういった形で利用されているか、不満に思っていることはなにか、もっとこうしたら便利になるのに、など、何でも結構ですので、皆さんの生の声をお寄せいただければと思います。今後のサービスや運営などに活用させていただきますいただければ幸いです。



一部サービス提供終了のお知らせ

□大変申し訳ございませんが、拠点が提供しておりますサービスのうち、「J-CAT」「筑波日本語eラーニング」につきまして、Adobe Flash のシステムを使用しており、Flash のサポート終了とともに 2019 年度末を持って一旦運用を終了させていただきます。これまでご利用いただきました皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご了承ください。

ご不明な点がありましたら拠点までお問い合わせください。

筑波大学日本語・日本事情遠隔教育拠点のその他のサービスは拠点ウェブサイトのこちらからご覧ください。

<http://www.interesc.tsukuba.ac.jp/~kyoten/service.html>

培った成果は新規コンテンツ開発に繋げてまいります。

今後とも筑波大学日本語・日本事情遠隔教育拠点をどうぞよろしくお願いいたします。

拠点では様々なSNSなどを通して情報を発信しています。アプリやコンテンツの最新情報や便利な使い方、イベントの情報などいろいろな情報を発信しています。ぜひご登録いただき、拠点を便利にご活用ください。

Web: <http://www.interesc.tsukuba.ac.jp/~kyoten/>

E-mail: jp-kyoten@un.tsukuba.ac.jp

Twitter: [@jp_kyoten](https://twitter.com/jp_kyoten)

Facebook: [@Tsukuba Kyoten](https://www.facebook.com/TsukubaKyoten)